

ソーシャルイノベーションコースとは？

AI時代に生きていくために必要な力を養うためのコースです。新しい商品やサービス、制度によって社会課題を解決する事を **ソーシャルイノベーション(Social Innovation)** と言います。ソーシャルイノベーションコース(以下、SIコース)は、海外の学生とのコラボレーションを通して課題を **発見するチカラ** や解決策を **創造するチカラ** を養い、その解決策を **実現するチカラ** を持つ人材を育成します。将来、行政やNPO、企業などで実際にソーシャルイノベーションを担う人はもちろん、グローバルな社会やローカルな現場で主体的に課題発見・解決に取り組む人を育成するコースです。

社会課題解決のポイント



発見するチカラ

相互に鏡となる海外の学生と共に社会課題と、そのコンテキスト(歴史や文化、背景)を考察する経験から、課題の本質を発見する力を養います。



創造するチカラ

社会課題を解決するための新たなコンテキストを創造し、それを実現する新しい商品やサービス、制度を生み出す力を養います。



実現するチカラ

課題解決に向けて、行政、NPO、企業、地域住民など様々な立場の人達による、垣根を越えた協働を実現する力を養います。

COILとは？

Collaborative Online International Learning

ICTを駆使した海外学生との地球規模のコミュニケーションにより、新しい観点や知識とより深い学びを得る教育方法です。自分の頭で考え自らが行動する、といった社会で活躍するために必須のチカラが身につきます。全学共通教育と専門教育で取り入れています。大阪市立大学は、日本におけるCOIL型教育をリードする大学のひとつです。



国内大学

海外大学

連携大学

アンドリュース大学

アメリカ合衆国

<https://www.andrews.edu/>



ミシガン州の私立大学。世界中の学生が集まるダイバーシティの高さが特徴で、キリスト教精神に根差して社会的課題を解決するサービス・ラーニングに力を入れています。

デラサール大学

フィリピン共和国

<https://www.dlsu.edu.ph/>



フィリピン屈指の私立大学。1911年の創立以来、教会と社会に奉仕しながら、信仰と学問をつなぐことをミッションにしています。学生の自発的な活動も盛んです。

2020.4.8

コース説明会開催！

日時：2020年4月8日(水)11:00～

場所：学術情報総合センター1階 文化交流室



CONCEPT

COILの「C」をモチーフにして地球をイメージしたデザインにしています。「C」がスパイラルを描き、連鎖し繋がりが切れることなく世界の学生たちと互いに手を取り共に成長していく様をデザイン化しています。3つの星は、現在の参加校を表しています。

SCHEDULE

2020年度実施予定のSI研修

2020.8.8-24 …… 米国研修 ×アンドリュース大学

2020.8.31-9.11 … 国内研修 ×デラサール大学

2021.3.11-23 …… 国内研修 ×アンドリュース大学



大阪市立大学 COIL推進室

☎ 06-6605-2249

✉ coil-jimu@ado.osaka-cu.ac.jp

公式サイト



YouTube



Twitter



発行：2020年4月

Be Innovative!

Collaboration beyond Differences



2020年度START!

ソーシャルイノベーションコース

文部科学省「大学の世界展開力強化事業～COIL型教育を活用した米国等との大学間交流形成支援～」選定事業



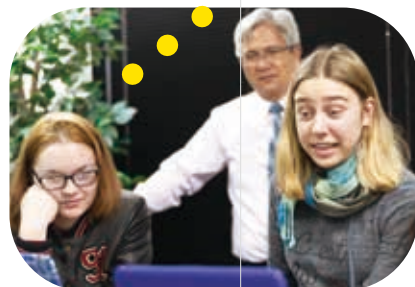
Action!

国際協働演習

社会課題をコンテキストと共に発見し、多文化・異文化、社会と自然などに関する知識を深め、論理と気づきにより解決する能力を養います。同じテーマを海外の学生と一緒に考えることで、日本の事情を海外の人に説明する力、海外の事情についてアクティブに聴く力が身につきます。

どんな授業？

ICT(情報通信技術)を活用したCOIL型の演習授業です。海外のパートナー校の学生と4名程度の少人数のグループを作り、それぞれのテーマについて一緒に調査、分析、考察し、SNSなどを活用して継続的に授業を進めます。テレビ会議システムを使ったリアルタイムの接続授業を実施します。



Action!

海外の学生と共に学ぶために必要な科目

“体系化された知識”を学ぶ科目群

あなた自身が海外の学生にとって共に学ぶだけの魅力を持つためには、日本の大学生として何らかの専門性を持つことが必要です。日本の社会や自分の問題意識について、自信をもって海外の学生に説明できる力を身につけるための科目群です。

“スキル”を習得する科目群

海外の学生と協働するためには、グローバルに通用するアカデミックスキルが必要です。日本語で伝えたい内容を、的確に明快に伝えるためにどのように英語で表現すればいいのか、ライティングやスピーキングのスキルを習得するための演習です。



ソーシャルイノベーションコースの3つのアクション

Action!

SI研修

“英語で考える”2週間で英語力もアップ!

約2週間のSI研修を年3回実施します。海外学生との混成グループ(4~5名程度)でリサーチやディスカッション、インターンシップを行い、ソーシャルイノベーターとして実地経験を積みます。国内研修・米国研修ともプログラム構成は共通です。



1 事前キャンプ

- ・インターンシップ先に関する基礎知識(社会制度や歴史、経緯)を得る
- ・その分野について海外の学生と討論し国際比較をする

2 インターンシップ前半

- ・現場に入り知識を経験に変える
- ・海外の学生と共に現場を観察し課題を探る

3 中間キャンプ

- ・海外の学生と気づきを共有し、意見を交換して課題を発見する
- ・課題解決に向けた仮説を提案しその検証方法を考える

4 インターンシップ後半

- ・中間キャンプで考えた検証を実施し仮説を再考する
- ・現場スタッフに課題解決を提案しフィードバックをもらう

5 事後キャンプ

- ・Social Innovation(SI)レポートの作成
- ・これまでの学習、経験、考察を日本語と英語でそれぞれまとめる
- ・二つの視点を比較し、読者にも共通理解を得られるレポートを完成する

コースの履修について

1

全学生が対象

SIコースは、どの学部でも何年生からでも履修・修了することができます。SIコース修了のために必要な科目は、ほとんどが卒業単位となる全学共通科目です。計画的に履修しよう!

2

事前の登録不要

副専攻とは違い、SIコースを履修するために特別に事前登録する必要はありません。認定のために指定された科目を履修していれば、いつからでもコース修了を目指すことができます。

3

一部の履修も可能

SIコース修了認定はされませんが、必修科目の「ソーシャルイノベーション入門」やCOIL型授業の「国際協働演習」、国内研修・米国研修は、自由に履修・参加することができます。

修了認定を受けるには

ソーシャルイノベーションコース修了の認定を受けるには、下記の4つの条件をすべて満たす必要があります。学期ごとに決められた認定申請期間内に、各自で所定の申請手続きを行ってください。

1

「“体系化された知識”を学ぶ科目群」から5科目の単位を取得し、さらに「ソーシャルイノベーション入門」の単位を取得する。

2

「“スキル”を習得する科目群」から4科目の単位を取得する。

3

「国際協働演習」の単位を取得する。

4

国内もしくは米国のいずれかのSI研修を修了する。

FAQ

Q SI研修に参加するには、どれぐらいの英語力が必要ですか?

2週間、海外の学生と英語だけでコミュニケーションします。実践的な英語力が必要です。

Q SI研修の費用はいくらぐらいかかりますか?

【米国研修】30~35万円程度
【国内研修】合宿型:10~15万円程度、通学型:3万円程度

Q 他の副専攻と一緒に履修できますか?

できます。あなた自身で適切に時間割を組んでください。

Q 大学院生もコース履修できますか?

SI研修には参加できますが、SIコースの科目の履修やコース修了認定はできません。

海外学生のレベルが高い!

持続可能社会の在り方を学んだ!

国内研修でも英語漬けの毎日!

一生モノの友情ができた!

大学生活への向き合い方がはっきりした!

詳しくはCOIL推進室へ!
経済学部棟1階(開室時間:平日10時~16時)

